



とさのかみ

村山土佐守像が完成

玉林寺公園に、中世豪族として殿ヶ谷に居館があったと伝承に残る村山土佐守の像がたてられました。

これは、町の景観作りの一環で、住民の方々により町への愛着を持っていただくことを目指すものです。

村山土佐守像がまっすぐ見据えるその先には、郷土愛あふれる未来の瑞穂町があるように思えます。

主な内容

平成 25 年度 施政方針	2・3
平成 25 年度 まちの予算	4・5
みずほ伝言板	第 34 回さくらまつり 子ども家庭支援センターひばり ほか 6~11
福 祉	年金から介護保険料を納めている方へ 認知症を予防します「いきいき脳の健康教室」 ほか 12~14
インフォメーション	町税等の納め忘れはありませんか 生垣にしませんか ほか 16~20
教育委員会からのお知らせ	平成 25 年度就学援助費のお知らせ 健康エクササイズ ほか 21~25

最後に、「水・緑と観光を繋ぐ回廊計画」に関連し、平成25年度に実施するものを紹介します。

拠点整備として、（仮称）新郷土資料館の建設に着手するほか、近隣の「さやま花多来里の郷」の駐車場等の整備計画を策定します。将来、この地域の魅力を高めるための一助となるものと期待しています。また、エコパーク北門の改修により、箱根ヶ崎駅西口へのアクセスを確保します。これらの事業によって、回廊計画の目的である各施設間の回遊性が一歩前進します。ほかに、玉林寺公園に「だれでもトイレ」を設置するなど、回廊ルートを楽しむた



▲箱根ヶ崎駅西口

西口は都市計画道路の整備、東口は駅前広場の整備によって、今までも増して利便性が向上します。また、エコパーク北門を改修し、駅からのアクセスを向上させ、環境啓発の拠点であるエコパークの魅力を高めます。

平成25年度 施政方針

平成25年第1回瑞穂町議会定例会で、石塚町長から平成25年度の施政方針が発表されました。そのあらましをお知らせします。

問合せ 企画課
☎ 557-7468

我が国の財政は、デフレからの脱却、東日本大震災および原発事故からの復興など難題を抱えています。政府は「経済再生」を最大かつ喫緊の課題と位置づけ、日銀と連携した「物価目標の設定と金融緩和」と緊急経済対策を打ち出しました。

これがきっかけとなって、継続的な経済成長を遂げられることを願って止みません。

また、国際情勢に目を向けますと、北朝鮮によるミサイル打ち上げと核実験の脅威、韓国、中国、ロシアとの領土問題なども存在している中で、これらの問題解決には、強い経済に裏打ちされた日本が、国際社会でリーダーシップを果たすことが重要になります。

これらの国際情勢や国内情勢が、常に私たちの生活に直結していることは申し上げるまでもありません。どのような時も、身近な基礎自治体が安定した政策を実行することを、町民の皆さまが最も期待するところであると考えます。

平成25年度の予算は、厳しさを増す財政状況を踏まえ、町民の健康と生活を守り、未来を見据え、地に足の着いた政策の展開を念頭に策定しました。

まず、予算の全体構成から説明します。平成25年度の一般会計予算規模は、約144億9千万円で、前年度の当初予算約131億5千万円と比較すると、約10・2％の大幅な増額となりました。この増額は、主に新郷土資料館の建設に伴うものですが、そのほかにも小学校2校の除湿温度保持機能復旧工事、「スポーツ祭東京2013」の開催など、大型の工事や事業の実施によるものです。

新たな事業としては、「（仮称）高齢者憩いの場」整備や、箱根ヶ崎駅東口広場整備、住宅耐震診断および改修関連助成金の拡充などがあります。

歳入では、固定資産税の地価下落に伴う減収を見込みます。景気は依然厳しい状況にありますが、町税全体とし

めの整備に順次取り組んでいきます。ルート・拠点・観光の3つの部会で、全体調整を担う回廊計画推進協議会が2月に発足しましたので、それぞれご意見をいただきながら、未来へ繋ぐ事業の検討を進めます。

主な取り組みをご紹介しますが、他の施策について第4次長期総合計画の施策体系に沿って内容を紹介します。

健康で元氣なみずほ

子ども家庭支援センターに虐待対策ワーカーを配置し、先駆型センターとして、児童虐待防止機能を強化します。また、高齢者保健福祉計画および介護保険事業計画の見直しに当たり、基礎資料となる実態調査を実施し、高齢者の現状の把握と課題を抽出します。

国民健康保険では、特定健康診査や特定保健指導を実施し、生活習慣病の改善や予防に力を注ぎ、医療費削減を目指します。

一人ひとりが輝くみずほ

姉妹都市モーガンヒル市との青少年国際交流事業を継続します。平成25年度は、町の中学生を米国に派遣しま

ては収納率の更なる向上を目指します。歳入全体としては、予算総額に見合う財源対策として、町債の発行や特定目的の基金および財政調整基金の繰入によって賄います。

歳出では、「みらいに ずっと ほこれるまち」の実現を政策目標とし、すべての施策において必要性や有効性を検証し、予算を策定しました。

平成25年度 主な新規の取り組み

「（仮称）高齢者憩いの場」を整備します。地域の方々が気軽に集い、世代を超えた交流が図れるものと期待します。また、住民の更なる健康保持を図るため、病気の予防を重点とした訪問指導事業ならびに相談事業を充実します。

（仮称）新郷土資料館は、平成26年度完成に向け工事に着手します。受け継がれた貴重な郷土資料を良好な状態で後世に残すとともに、耕心館との一体性を確保して、町民や町外からの訪問者が



▲（仮称）新郷土資料館完成予想図

す。また、海外留学助成制度を引き続き実施し、未来を担う子どもたちの国際化を推進します。

魅力ある温かいみずほ

農業振興基本計画策定に伴う基本調査を実施するとともに、回廊計画の推進においても、狭山池上流部も含めた地域農業のあり方について基礎的な調査を行い、農業振興策につなげます。

また、これからのまちづくりの基本となる協働の精神を醸成するため、協働宣言の策定を目指します。

安全安心 やさしいみずほ

新たな地域防災計画を策定します。また、昨年度策定した、業務継続計画（BCP）の実効性を高めるため、職員に対する説明会や訓練を実施します。東日本大震災の教訓を踏まえ、平時から備えを怠ることのないよう努めます。

快適で美しいみずほ

都市計画マスタープランの改訂を継続し、関係機関との調整や住民から意見を募り、都市計画の指針となるマス

憩い楽しめる空間を創造します。

児童に好評である校庭の芝生化は、二小で実施します。また、学力向上施策では、学習サポーターの配置を充実させます。

本年「スポーツ祭東京2013」の「フットボール競技少年男子（高校生）本大会」が瑞穂町で開催されます。全国から訪れる多くの方々に町を知っていただく良い機会ですので、新たに整備する観光専用のホームページも活用し、広く町の魅力を発信します。



▲スポーツ祭東京 2013 リハーサル大会

災害対策では、一般住宅の耐震診断や耐震改修工事の助成を新たに実施し、大規模地震による町民の被災防止を図ります。また、役場旧庁舎の耐震診断結果により、仮庁舎の整備を行います。来庁者の安全を一日も早く確保します。これ以外にも、地域防災計画の改訂や、地区会館の耐震診断調査を実施します。

未来への投資となる都市基盤整備では、町の玄関口である箱根ヶ崎駅の東西口が大きく様変わりします。

タープランを策定します。

住宅関連では、住宅の耐震性の向上とあわせ、従前から行っている住宅改修と環境配慮型機器購入費助成を継続し、一体となった住宅施策を展開します。

総合計画を 推進するために

万一の災害に備え、戸籍副本データ管理を行うシステムを構築し、また、他町村と共同して、更に基本データの安全管理を図ります。

また、町税等のコンビニ収納を開始し、納税者の利便性を向上させます。

全職員がすべての事業を徹底して見直し、より効率的で効果的な行財政運営を心掛けるよう督促し、平成25年度予算を編成しました。

主要事業を紹介しましたが、平成25年度は特に、住民誰もが健康で過ごすための施策、安全に安心して暮らせるまち、地域コミュニティの活性化、地域資源の有効利用、教育関連施策に重点的な予算配分を行うこととしました。

鋭意、施策実行に当たりますので、町民の皆さまの更なるご支援をお願い申し上げます。

～総額について～

●平成25年度会計別予算内訳と前年度との比較

	会計名	平成25年度	平成24年度	比 較	伸び率
特 別 会 計	一般会計	144億9,190万円	131億5,100万円	13億4,090万円	10.2%
	国 保 会 計	39億6,309万円	39億5,525万円	784万円	0.2%
	駅西区画整理会計	8億6,174万円	8億5,540万円	634万円	0.7%
	下 水 道 会 計	9億3,423万円	10億8,645万円	△1億5,222万円	△14.0%
	介 護 保 険 会 計	19億3,730万円	17億5,005万円	1億8,725万円	10.7%
	後期高齢者医療会計	5億 225万円	4億7,972万円	2,253万円	4.7%
	殿ヶ谷財産区会計	426万円	429万円	△3万円	△0.8%
	石畑財産区会計	2,026万円	3,135万円	△1,109万円	△35.4%
	箱根ヶ崎財産区会計	651万円	658万円	△7万円	△1.0%
	長岡財産区会計	67万円	67万円	0円	0.0%
	特 別 会 計 計	82億3,031万円	81億6,976万円	6,055万円	0.7%
	合 計	227億2,221万円	213億2,076万円	14億 145万円	6.6%

※財産区特別会計を含めて記載しています。
※伸び率は千円単位の端数を含めて計算しています。

◆予算額について

一般会計予算額は、144億9,190万円となり、前年度より13億4,090万円(10.2%)の大幅な増額となりました。

(仮称)新郷土資料館建設事業やスカイホール改修事業、小学校2校の空調設備機能復旧事業など、大規模工事の実施が主な増額要因です。また、住宅の耐震診断および耐震改修への助成事業などが新たに予算計上されています。

また、特別会計を含めた予算総額は、227億2,221万円となり、前年度より14億145万円(6.6%)の増額となりました。介護保険特別会計や後期高齢者医療特別会計の増額によるものです。

総額

227億2,221万円

一般会計

144億9,190万円

(前年対比 6.6%の増)

(前年対比 10.2%の増)

一般会計の歳入と歳出の内訳は、円グラフの通りです。
() 内の数字は構成比



平成25年度

まちの 予算

予算の使い道 平成25年度の主な事業

～施政方針に沿って各事業を展開していきます～

健康で元気なみずほ

保健・医療など

- 福生病院組合運営および建設負担金……………2億8,036万円
- 予防接種(ヒブおよび子宮頸がん等)事業……………6,891万円
- がん検診事業……………2,709万円

児童・障がい者・高齢者福祉など

- 障がい者への介護給付事業……………3億9,847万円
- 認可外保育所利用者補助事業……………3,100万円
- シルバー人材センター支援事業……………3,976万円
- (仮称)高齢者憩いの場整備事業……………7,309万円
- 福祉バス運行運営委託事業……………2,652万円

一人ひとりが輝くみずほ

学校教育など

- 第二小学校校庭芝生化事業……………5,750万円
- 瑞穂中学校校庭芝生化事業……………443万円
- 幼稚園児保護者負担軽減事業……………7,088万円
- 小中学校学力向上事業
(学習サポーター、学力調査委託、漢字検定委託等)…4,746万円
- 第一および第三小学校空調設備機能復旧事業…4億1,677万円
- 高等学校等入学時奨学金……………240万円

スポーツ・レクリエーション・文化・芸術など

- スカイホール改修事業……………2億 496万円
- (仮称)新郷土資料館建設事業……………9億 696万円
- 国民体育大会(スポーツ祭東京2013)事業…1億 269万円

魅力ある温かいみずほ

農業・商工業・観光など

- 農業基本計画策定調査事業……………924万円
- 観光用ホームページ作成事業……………126万円
- 大摩摩B級グルメ事業……………21万円

コミュニティ・都市交流・国際化など

- 地域コミュニティ等振興事業……………4,182万円
- 青少年国際交流事業……………286万円
- 海外留学奨学金等助成事業……………450万円

安全安心やさしいみずほ

安全・安心など

- 交通安全施設整備事業……………2,634万円
- 防犯パトロール委託事業……………1,422万円

循環型社会・環境保全など

- ごみ収集事業……………2億 852万円
- エコパーク北門改修事業……………227万円

快適で美しいみずほ

土地利用・土地区画整理など

- 駅西土地区画整理事業特別会計繰入金……………5億4,443万円
- 殿ヶ谷土地区画整理組合助成金……………2億 円
- 箱根ヶ崎駅東口広場整備事業……………4,852万円

住宅・公園・道路など

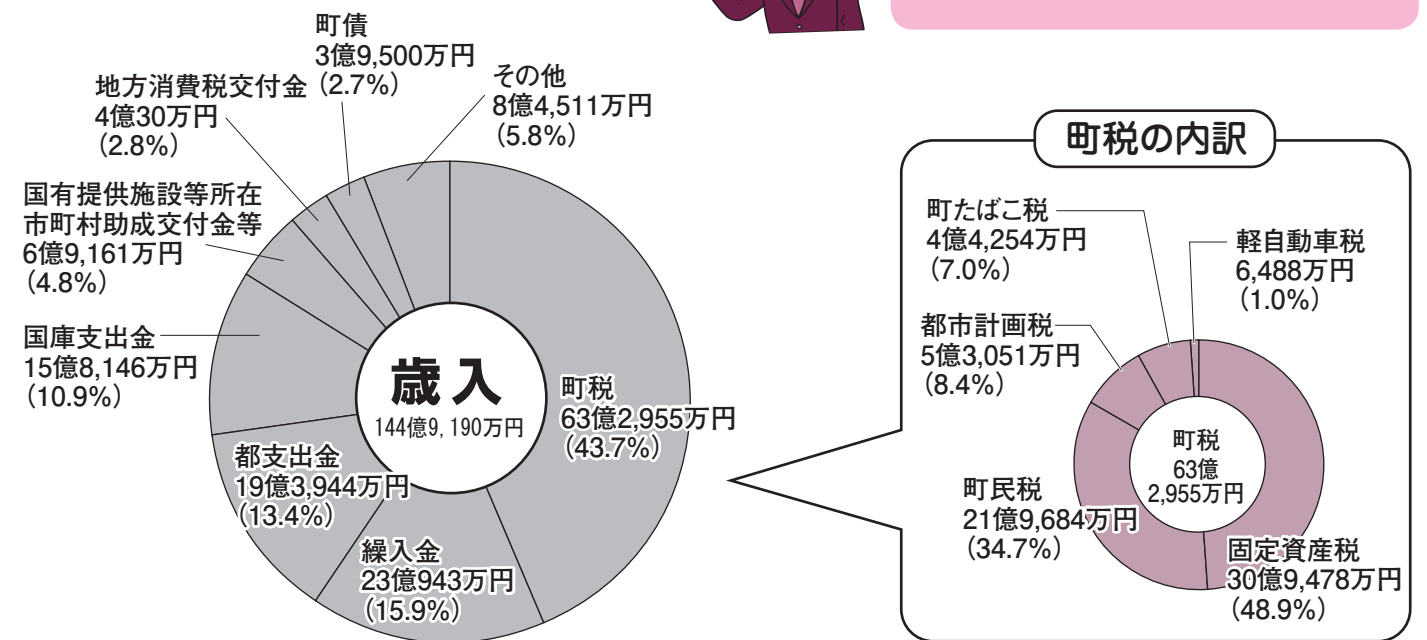
- 町道改修および舗装工事……………1億9,077万円
- 都市計画道路3・5・24号線整備事業……………1億2,188万円
- カタクリ群生地整備事業……………890万円
- 住宅関係(耐震・改修等)助成事業……………2,290万円

総合計画を推進するために

広報・広聴・広域行政など

- コンビニ収納事業……………161万円

問合せ 企画課 ☎557—7483



※自主財源は、町税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入の合算額です。
平成25年度は、91億5,959万円(63.1%)となります。

